

第24回新潟県社会教育研究大会 柏崎・刈羽大会

研究主題

社会の変化に対応した社会教育の在り方について ～みんなで学び、みんなで未来につなげる人づくり・地域づくり～

1 大会趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響により、自粛していた様々な社会活動が、5類に移行したことで「アフターコロナ」に転換し、正常化への期待が高まっています。

また、この感染症の影響が、社会やライフスタイルを一層変化させ、人と人の「つながり」の希薄化、貧困な状況にある子ども、障害者など困難な立場にある人々に関する課題が、顕在化・深刻化しています。

一方、学びを通じた「人づくり・つながりづくり・地域づくり」が循環を生み、持続的な地域コミュニティを支える基盤となることが社会教育に求められています。

人生100年時代、VUCA（将来の予測が困難な）時代の中、今後の社会教育においてすべての人のウェルビーイング（個人の幸せと社会の良い状態）を実現するためにどのようなことが必要になるかを考える機会とします。

2 主 催 新潟県社会教育委員連絡協議会

3 共 催 柏崎市教育委員会 刈羽村教育委員会

4 後 援 新潟県教育委員会 新潟県公民館連合会
新潟県生涯学習協会 新潟県青少年健全育成県民会議

5 主 管 柏崎市社会教育委員 刈羽村社会教育委員
中越地区社会教育委員連絡協議会

6 期 日 令和6年10月9日（水）

7 参加形式 ○現地会場：柏崎市市民プラザ
〒945-0051 柏崎市東本町一丁目3番24号 TEL 0257-20-7500
○web参加：個人PC等による

8 参加者 県及び市町村社会教育委員、社会教育・社会体育・学校教育関係者等

9 大会日程

12:30	13:00	13:30	14:30	14:40	16:10	16:20	16:30
受付	開会式 表彰式	講演（60分）	移動 休憩	分科会（90分）		移動 休憩	閉会式
	開会 5分	発表 20分	質疑応答 10分	グループ討議 30分	助言 20分	閉会 5分	

10 講演会

演題 『地域に学び、地域をおこす』～地域連携活動を通じた学生の成長～
講師 新潟産業大学 准教授 権田 恭子 様

11 分科会

第1分科会

【発表】 糸魚川市
【テーマ】 糸魚川市駅北大火後のにぎわいづくりについて
～アイドルの育成とひとづくりの関係性～
【発表者】 矢島 好美（糸魚川市社会教育委員）

第2分科会

【発表】 弥彦村
【テーマ】 動く地域盛り上げ隊 ～できる事を できる時に できる人が～
【発表者】 東樹 薫（弥彦村社会教育委員）
渡邊 友博（弥彦村社会教育委員）

第3分科会

【発表】 胎内市
【テーマ】 地域全体で子どもたちの成長を支える社会の実現について
～事例から考える地域で子どもをはぐくむ方法～
【発表者】 新村 勇一（胎内市社会教育委員）
脇川 裕輔（胎内市生涯学習課 主任）